

**FIH OLYMPIC
QUALIFIER**
KAKAMIGAHARA 2012



オリンピック予選 【女子】

開催日時 5 月 3 日 (木) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 ----- 13:30	オーストリア (世界ランク29位)	3	$\begin{pmatrix} 1 & - 2 \\ 2 & - 0 \end{pmatrix}$	2	マレーシア (世界ランク23位)
第2試合 ----- 16:00	日本 (世界ランク9位)	4	$\begin{pmatrix} 2 & - 0 \\ 2 & - 0 \end{pmatrix}$	0	ベラルーシ (世界ランク22位)
第3試合 ----- 18:30	チリ (世界ランク17位)	2	$\begin{pmatrix} 0 & - 1 \\ 2 & - 1 \end{pmatrix}$	2	アゼルバイジャン (世界ランク15位)

【各試合の結果・詳細】

第1試合

オーストリア 3 $\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ 2 マレーシア

勝点 3 勝 0 分 4 敗 勝点 1 0 勝 1 分 4 敗

<得点>

オーストリア : 7分、67分 #9SANDNER、53分 #17LAGINJA

マレーシア : 20分 #9HASHIM、27分 #17OTHMAN

<戦評>

オーストリアのセンターパスにより試合が開始された。序盤から両チーム激しくボールを奪い合い、最初にチャンスを得たのはオーストリア。7分PCを獲得し、#6BALEKのヒットシュートに#9SANDNERが合わせ、この大会初得点を挙げる。得点の欲しいマレーシアは13分、センターリングに#24MANSURがタッチシュートをするが枠を捉えることができない。さらにマレーシアは15分、16分とPCを獲得するが、チャンスをもにすることができない。20分マレーシアは速攻からパスを繋ぎ、サークル内でパスを受けた#24MANSURがヒットシュートを打つがGKIに止められる。しかし、リバウンドを#9HASHIMがダイレクトシュートで決め追いつく。27分、速攻からパスを繋ぎ#17OTHMANが冷静に決め逆転する。対するオーストリアもパスを繋ぎ攻め込むもチャンスをつくることができず2-1で前半を折り返す。後半戦が開始され、マレーシアは積極的に攻撃を仕掛ける。38分にロングパスをうけた#24MANSURがドリブルからシュートを狙うがGKIに止められる。そのリバウンドを#24 MANSURが拾いシュートするも枠を外れ、追加点を挙げる事ができない。45分、マレーシアはPCを獲得。オーストリア#11BUSCHがフライングしてしまい更にチャンスとなったが、マレーシア#13ABDUL RASHIDのフリックシュートは枠を捉えることができない。53分オーストリアは#12ALBRECHTがドリブルで攻め込みシュートをするが、GKIに止められる。リバウンドをから、ゴール前の混戦を、最後は#17LAGINJAが押し込み同点とする。更に67分、オーストリアは#15STÖCKLのセンターリングを#9SANDNERがタッチシュートで決め、3-2でオーストリアが初勝利した。

テクニカルオフィサー	SHIN Jung Hee	アンパイア	SEYMOUR Kylie
ジャッジ	FENNER Juriah KING Elizabeth		SANDERS Hannah

第2試合

日本 4 $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ 0 ベラルーシ

勝点 13 勝 4 分 1 敗 勝点 7 2 勝 1 分 2 敗

<得点>

日本 : 3分、65分 #11藤尾、23分 #10駒澤、55分 #8山本

ベラルーシ :

<戦評>

日本のセンターパスにより前半戦が開始された。序盤から日本が積極的に攻める。4分、日本はサークル付近から#7大塚、#12柴田、#10駒澤と、流れるような早いパス回しから最後は逆サイドで待つ#11藤尾がボールを受け落ち着いて決め、先制点をあげる。その後も日本ペースで試合は進み、22分にPCを獲得する。#6村上がフリックシュートを放つがベラルーシGK# 20NAVITSKAYAに阻まれる。しかし、リバウンドを#21田中が拾いそれを#10駒澤が押し込み、追加点を挙げる。一方ベラルーシは全員守備で必死にゴールを守るが日本が優位に試合を進め、2-0で日本がリードのまま前半戦を折り返す。後半戦に入り最初にチャンスを作ったのはベラルーシ。38分にPCを獲得。#9ZHILIANINAがヒットシュートを放つが、日本の一番騎に当たり得点することができない。対する日本は43分、PCを獲得。#6村上が打つがベラルーシGK#20NAVITSKAYAに止められ、追加点をあげることが出来ない。日本は54分にもPCを獲得。一度は止められるが、#5中川がリバウンドを拾い、打ち込んだボールを#8山本がタッチシュートで決め、3-0とリードを広げる。得点を返したいベラルーシは、55分にPCを獲得。#9ZHILIANINAがヒットシュートを放つが日本DF陣に阻まれチャンスをもにすることができない。65分には、日本#4岩尾がサークル内でボールをキープ、パスを受けた#11藤尾が落ち着いて決め、4点目を挙げる。試合はそのまま終わり4-0で日本が勝利し、予選リーグを首位で突破した。

テクニカルオフィサー	KING Elizabeth	アンパイア	HUDSON Kelly
ジャッジ	FENNER Juriah SHIN Jung Hee		JUDEFIND Stephanie

第3試合

チリ 2 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}$ 2 アゼルバイジャン

勝点 8
2 勝 2 分 1 敗

勝点 10
3 勝 1 分 1 敗

<得点>

チリ : 60分 #17INFANTE、62分 #13CARAM

アゼルバイジャン : 30分、40分 #11MAMMADOVA

<戦評>

アゼルバイジャンのセンターパスにより前半戦が開始された。最初に仕掛けたのはチリ。3分、#7INFANTEが前線でボールをカットし、ドリブルでサークルイン。プッシュシュートを放つが惜しくもGKの正面で得点にはならない。対するアゼルバイジャンは22分、速攻からPCを獲得。#17HANがパスサーの#19MURADIIに合わせ、ダイレクトスイープでシュートを放つ。ゴールインするも、アップボールの判定によりノーゴールとなる。試合が動いたのは30分。前線からのプレスによりアゼルバイジャン#7CHEGURKOが左サークル付近でボールを奪うと、左にいた#11MAMMADOVAがトラップでサークルインし、ヒットシュートを放つ。チリGK#1SCHULERが弾いたかと思われたが、ボールは後ろにこぼれアゼルバイジャンが待望の先制点を挙げる。その後も一進一退の攻防が続くが両チーム得点を挙げる事が出来ず、1-0でアゼルバイジャンリードのまま前半戦を折り返した。

後半が開始され39分、アゼルバイジャンがPCを獲得する。ストッパーが後ろにこぼすも、#7CHEGURKOが拾い右ポストにフリーでいた#11MAMMADOVAにスイープで合わせ、タッチシュートで決め追加点を挙げる。チリは60分、巧みなパス回しで攻め込みPCを獲得する。#13CARAMがパスサーの#17INFANTEにスイープで合わせタッチシュートを決め、1点を返す。同点に追いつきたいチリは、さらに62分にもPCを獲得し#13CARAMがスイープシュートを放つとアゼルバイジャンDFのスティックに当たりゴールインし同点に追いつく。勝たなければ決勝に進めないチリは、激しい攻防を繰り広げる。69分チリはGKをフィールドプレイヤーに変えパワープレイに出る。しかしお互い得点できないまま、2-2の引き分けで試合が終了し、アゼルバイジャンが決勝に駒を進めた。

テクニカルオフィサー	SHIN Jung Hee	アンパイア	BRUNEKREEF Caroline
ジャッジ	FENNER Juriah		CLELLAND Irene
	KING Elizabeth		

明日の組み合わせ【男子】

第1試合 13:30	チェコ (世界ランク23位)	VS	ブラジル (世界ランク42位)
第2試合 16:00	中国 (世界ランク17位)	VS	日本 (世界ランク15位)
第3試合 18:30	南アフリカ (世界ランク12位)	VS	オーストリア (世界ランク21位)